

熊本県知事

木 村 敬 様

令和7年8月10日からの
大雨災害に関する緊急要望

令和7年9月12日

熊本県商工会議所連合会

8月10日からの熊本県を中心とする記録的な大雨により、多数の事業所や店舗、工場、車両などが浸水・損壊の被害を受けており、商工業や観光、交通関連の中小企業などにおける被害額は9月9日時点で約280億円にのぼると推計されております。物価高騰や人手不足といった厳しい経営環境下での今回の大雨により、被災事業者は事業継続に甚大な影響を受け、今後の地域経済の停滞が懸念されます。

つきましては、被災事業者の早期復旧を支援し、地域経済の再建を図るため、下記の措置を早急に講じていただきますようお願い申し上げます。

令和7年（2025年）9月12日

熊本県商工会議所連合会

会 長	熊本商工会議所	会頭	久我 彰登
副会長	八代商工会議所	会頭	竹永 淳一
〃	玉名商工会議所	会頭	山田 邦男
〃	牛深商工会議所	会頭	益田 政昭
理 事	山鹿商工会議所	会頭	坂元 博二
〃	水俣商工会議所	会頭	深水 康之
〃	本渡商工会議所	会頭	金子 勉
監 事	荒尾商工会議所	会頭	高木 洋一
〃	人吉商工会議所	会頭	岩下 博明

1. 激甚災害（本激）の早期指定

令和7年8月10日から11日にかけて線状降水帯が発生したことに伴う記録的な大雨被害について、中小企業等の被害を「激甚災害（本激）」として早期に指定するとともに、被災地域の一日も早い復旧・復興が実現できるよう、予備費の活用や早期の補正予算編成をはじめ、特別な財政措置を講じていただきたい。

2. 施設・設備の復旧を図るための補助金の措置

甚大な被害を受けた事業者が、事業継続を断念することなく、その早期復旧を強力に後押しする「なりわい再建支援補助金」の措置、または、同等の補助制度創設をお願いしたい。

3. 「小規模事業者持続化補助金」の災害支援枠の創設

小規模事業者自らが策定した経営計画に沿って取り組む販路開拓等を支援する「小規模事業者持続化補助金」について、災害支援枠の創設をお願いしたい。

4. 金融・税制支援の実施

資金繰り支援に資する融資や減税措置などの迅速な実施をお願いしたい。また、大雨被害からの復旧に取り組む事業者が受ける融資について、利子補給や保証料補助を実施していただきたい。

5. 雇用調整助成金の特例措置の創設

雇用の維持を図るための休業手当や賃金等に要した費用を助成する「雇用調整助成金」は、人手不足に悩む事業者の雇用の維持・安定に大きな役割を担っていることから、今回の災害を理由に休業を余儀なくされた事業者に対する特例措置を講じていただきたい。

6. 被災地域の面的な復興支援

被災事業者の販路開拓や被災地域の消費、観光需要を喚起するため、復旧・復興の状況に応じて、商店街等が取り組む消費喚起策への支援や観光誘客キャンペーンなど、地域経済の復興を加速させる支援を講じていただきたい。

7. 社会基盤の早期整備

今回、被害が起きた地域においては、排水機能が追いつかなくなる「内水氾濫」が起きたことに加え、市街地を流れる中小河川では浸水被害が確認された。今後の線状降水帯による大雨を想定し、雨水排水施設整備や中小河川を含む河川の護岸整備を講じていただきたい。

また土砂の流入や道路損壊などにより、多くの道路が通行止めとなった。今回のような大雨被害が、将来的にも発生する可能性は十分考えられることから、代替道路としての機能を確保する観点からも、広域的な道路ネットワークの早期構築は極めて重要であり、高規格道路をはじめとした各種道路について、一日も早い整備を行っていただきたい。